

令和7年度北方領土問題教育指導者現地研修会 結果概要

学校教育現場における北方領土教育の一層の充実を図ることを目的として、全国の中学校社会科教諭等を北海道根室市に招聘し、北方領土の視察や、語り部による講話、ワークショップ等を行いました。ワークショップでは生徒が北方領土問題に対し興味・関心、当事者意識を育むため、予め作成した「授業構成案」を用いて議論を行い、北方領土教育の重要性を改めて認識していただくとともに実践的な教育手法について理解を深めました。

1. 事業の概要

- (1) 日 時：令和7年8月5日（火）から6日（水）まで
- (2) 場 所：北海道根室市（北海道立北方四島交流センター、納沙布岬、えとぴりか船内）
- (3) 参加者：中学校社会科教諭等 65 名

2. 事業の行程

日程	内容
8月5日	・北方領土の語り部による講話 ・北の海の現状等に関する説明（根室海上保安部） ・納沙布岬（北方館）からの北方領土視察 ・ワークショッププログラム （1）模擬授業の聴講 （2）授業構成案に関するグループワークショップ
8月6日	・北方四島交流等使用船舶「えとぴりか」を使用した北方領土洋上視察

3. 事業の様子（写真）



啓発施設「北方館」の視察



北方領土の語り部による講話



グループワークショップ



北方領土洋上視察